

くみあいニュース

No. 12



シリーズ

これでいいのか、任期制 (3)

2006.7.19 発行 京都工芸繊維大学職員組合発行

<http://web.kyoto-inet.or.jp/people/kitunion/>

学内民主主義を守れ！常勤職員の過半数の署名を無視するな！
任期制導入に関する組織単位の説明会および教授会審議を前提とするよう、法人に、引き続き要求します！

H.19 年からの新職制について、組合が入手した情報によれば、

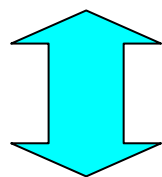
京都大学では、

研究に従事する現職の助手は、全員助教に移行する方向で検討中。

「任期は部局ごとに定める」が大勢意見。

(現在、任期制を導入している研究科は、18研究科のうち8つ)

さらに、助教は、独立した研究活動に加え、教育業務においても責任と負担が増すという理由から、俸給表は2級から4級(准教授)へ移行すべきという意見も出されている。



本学案では、現職助手は審査により助教に移行し、

任期5年(再任1回限り)！

俸給表は、2級の助手のまま！

特別な研究環境は準備されない！